

研修名 自然と保育研究研修3

平成28年1月29日（金）10：30～15：30

講演 「六甲道児童館の活動&どんぐりマーケットの実際」

講師 金坂 尚人 氏

1 講演要旨

兵庫県六甲道児童館が単に放課後の児童を預かるだけではなく子育て中のお母さんと赤ちゃん、そしてお年よりの方が集まる場所として、地域に大きな役割を果たしていることの説明があった。また一見自然に乏しいと思われる環境から、「どんぐり」を利用することで、自然と豊かにかかわれるようになるしくみについて講演があった。午後は豊富な自然の素材を使用し、参加者が製作しどんぐりを貨幣として、「どんぐりマーケット」の実践を行った。

1) どんぐりマーケットの取り組み

① 児童館

- ・児童館は児童厚生施設の一つとして0歳児から18歳の子どもたちを対象にしている。
- ・就園前の居場所として、乳幼児の親子事業や学童保育だけでなく学校が終わった後の子どもたちの受け入れ先にもなっている。
- ・誰でもが遊びに来られる室内型の公園として子どもだけでなく保護者が集える施設になっている。

② どんぐりマーケットの始まり

- ・六甲道児童館はどんぐりマーケットを平成21年から取り組んでいる。
- ・きっかけは地域の悩みである、木が多い公園は見通しが悪く不審者の心配があったり、地元で自然や山があるのに山に足が向かわなかったり、子どもとの過ごし方が分からない父親が悩んでいた。
- ・たくさん公園や山に人が集まり、親子で遊ぶことを楽しめることができればというのがきっかけになった。

③ どんぐりマーケットの取り組み

- ・どんぐりマーケットは絵本「ふゆじたくのおみせ」から生まれたプログラム。

- ・どんぐりがお金になることで、公園や山にたくさんの子どもたちや親子連れがどんぐりを拾いに出かける。
- ・どんぐりを買い物やおみせやさんごっこに使っている。
- ・販売する商品も子どもたちが遊びで作っていたが、今までの製作では、自分のために作るのでは途中で諦めてしまうこともあったが、買ってくれた人が喜んでくれることが意欲につながっていった。
- ・主婦の趣味で作った物が出展され、地域や施設のお年寄りが作った物を、誰かが使ってくれる喜びが生きがいへとつながっている。
- ・自分たちが卒園した保育園や幼稚園の園児を招待し、まさに地域団体と手に手を取り合う活動をしている。

④ どんぐりマーケットの運営

- ・子どもたちは自分たちで役割を持ち、製品を作る工場や、お金を扱う銀行も子どもたちで運営をしている。
- ・子どもたちが本当にたくさんのどんぐりを集めてくるので、商品作りやどんぐりの管理も子どもたちと職員の方とでしている。
- ・珍しいどんぐりや木の実の実は価値が高くなる、これを見分けて仕分けていくのも子どもたちがしている。

⑤ どんぐりを集めた後どうしているか

- ・たくさん集まったどんぐりを以前はどんぐり銀行に預け、どんぐりを苗に育て植樹活動へつなげていた。しかしどんぐり銀行の主旨が植樹から育樹に変わったので、今は預けていない。
- ・現在は六甲道児童館でどんぐりの行き先を考えて、全国のどんぐりが必要な方や団体に送る「どんぐり宅急便」の活動をしたり、空き缶に植えて、植樹をしたりしている。

⑥ どんぐりマーケットの勧め。

- ・金坂尚人氏は〇〇マーケットの勧めとして、遊びと学びを結ぶ仕事として、もういいやと思うことを価値につなげる大事さを話しておられた。

2) 他園との交流

① 昼食交流会

- ・昼食はタニタ弁当を食べながら会食をし、様々な保育所の方と意見交換をした。

3) 実践活動

① どんぐりの仕分け

- ・実際にたくさんのどんぐりを仕分けした。特徴はあるが見分けにくいものもあり、なかなか難しく聞きながら仕分けしていた。

② どんぐりマーケット商品作り

- ・たくさんの自然物を使って製作物作り。ボンドやグルーガンいろいろな道具を使い参加者が夢中になって作っていた。

③ 実践どんぐりマーケット

- ・出来た商品やそれぞれが持ってきた商品も一緒に販売するどんぐりマーケットをした。
- ・みんなで商品を売買したが、売るのも商品の説明に力が入り、活気ある時間になっていた。
- ・売れると買った方も売った方も笑顔あふれていた。

2 感想

六甲道児童館のどんぐりマーケットの取り組みは子どもたち通しの遊びだけにとどまらず、家族や地域の人たち、地域団体との協力にもつなげている。人の喜びや生きがいはこの活動を通して膨らませて行っていると感じた。それぞれの保育所や地域によってやり方は違うと思うが、地域の要求や問題点も考えながら、いろいろな施設とも連携を取りながら、その地域や施設独自の活動につなげていけると感じた。

特別に金坂講師の絵本「ふゆじたくのおみせ」のよみきかせも聞かせていただきとてもよかった。

(記録 京丹波町立上豊田保育所 松井 克憲)

